

## タイプを選ぶ

### マンション向けのユニットバス

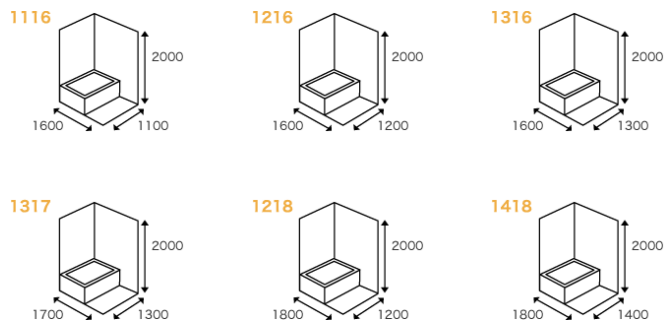
マンションの場合、戸建てのように構造的に必要な柱がないため、1116や1418の様に戸建てと異なるサイズ展開も用意されています。マンションは戸建てに比べて床下が浅く、階高も低いいため、ユニットバス内部の高さが戸建てに比べ少し低めになります。

### 戸建住宅向けのユニットバス

戸建用のユニットバスは、戸建ての木造住宅やハウスメーカーの規格にあうサイズ展開になっており、1216(0.75坪サイズ)や、1616(1坪サイズ)が一般的な大きさです。マンション・集合住宅用に比べ床下が高く、全体の高さも高く設計されているため、マンションには設置できない場合がほとんどです。

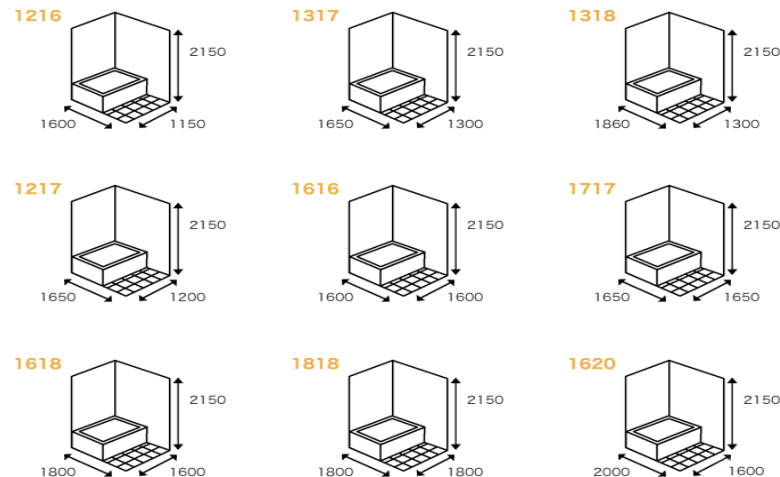
## サイズを選ぶ

### マンション用



マンション用は戸建て用と少し違うサイズ展開になっています。マンションの場合、既にユニットバスをお使いの場合が多いので、現在のユニットバスのサイズと同サイズであればリフォーム可能ですが、最近ではリフォームでワンサイズ大きめにできる商品も出ていますので、そちらをご希望の際は、現地での確認が必要です。

### 戸建て用



建て用は木造住宅などの柱の間の寸法を基準に作られており、良く使われているサイズは1216(0.75坪)サイズと1616(1坪)サイズです。上記9タイプが一般的なシステムバスの規格ですが、大きいものでは1624サイズというものもあります。メーカーによって独自のラインナップがあったり、タカラスタンダードのフリーサイズバスルームはオーダーサイズで現在の浴室の大きさに合わせて作ることもできますので、上記にないサイズの場合はご相談ください。

## システムバス



システムバス(ユニットバス)は、浴室を構成する各部材(床・浴槽・壁・天井・ドア等)をあらかじめ工場で製造し、施工現場で組み立てる浴室のことです。ユニットバスと聞くと、賃貸マンションやホテルに使われている浴槽とトイレが一緒になっているものだと想像する方が多いかもしれませんが、周りの壁や天井・床が一体になっている浴室という意味です。浴槽と洗面台が一体になっているものを2点ユニット、トイレがプラスされると3点ユニットと言います。以前はユニットバスは新築で良く使われていましたが、最近リフォームへの対応力の高い商品も増えてきており、現在新築・リフォームどちらの場合でもユニットバスが主流となっています。

## なぜユニットバスが選ばれるの？

ユニットバスは在来工法のデメリットであった

- 目地の汚れやカビ
- タイル、目地からの水漏れの心配
- 冬場の寒さ

を解消し、施工性や工期も短くできるよう工夫されています。ユニットバスはサイズが規格になっているため、お住まいの浴室が規格に当てはまらない場合は在来工法にするか、小さめのユニットバスを選ぶことになりますが、一般的な住宅の寸法に当てはまる規格になっているため、リフォームでもユニットバスが主流になっています。

## 在来工法



従来の浴室の作り方で、仕上げにタイルを使用し、メリットは自由にスペースに合わせて作ることが出来るといった点です。在来工法による浴室は現場で造りますので、それぞれ家庭の浴室における形状や空間に合わせた浴室にすることが可能です。タイルや浴槽などの組み合わせが自由なので、オリジナルのお風呂空間を作ることができます。

## 付属設備を選ぶ

### 換気扇

#### 天井換気扇



ユニットバス用の標準的な換気扇です。



換気扇に、浴室を暖めてくれる暖房機能と乾燥機能が付いたタイプです。

## 扉を選ぶ

### 折れ戸



システムバスの標準仕様。扉の半分程度の開きスペースで開閉できるので、浴室内にスペースを取りやすい。

### 開き戸



室内ドアのように扉が浴室内に開くタイプ。1616以上の広さのある浴室向きです。

### 片引き戸



横に平行に引く開閉方法なので、空間を有効活用できるタイプです。

## 浴槽を選ぶ

FRP



ガラス繊維強化プラスチック(FRP)でできた浴槽で、ユニットバスの浴槽の素材としては一般的なタイプ。

人工大理石



保温性・耐久性が高く、汚れも落ちやすいです。FRP浴槽よりも高級感のある見た目になります。

ホーロー



丈夫で汚れにくく、薬品にも強いですが、冷たい質感があります。ユニットバスにはタカラスタンダードだけが使用しています。

## 色を選ぶ



ベージュ



ピンク



グリーン



ブルー



グリーン/G94



ピンク/P91



ホワイト/NW1



ベージュ/Y71

壁や浴槽の色で浴室の雰囲気が変わります。「明るくさわやかに」「落ち着いたシックな雰囲気に」など、自分好みの空間で、一日の疲れを癒してください。



## ユニットバスのメリット



REASON  
1

お掃除がしやすい！

継ぎ目に汚れがたまりにくいよう設計したり、即乾性の高い床など、各社掃除のしやすさに力を入れており、毎日のお手入れが楽ちんになります。各メーカーの床・排水溝を見比べてみると◎

REASON  
2

浴室・床が温かい！

ユニットバスは在来工法の浴室に比べて密閉度が高く、外気の寒さも伝わりにくいいため、体感温度で4℃～6℃違うと言われています。冬場の寒さや、ヒートショック防止にもなります。



REASON  
3

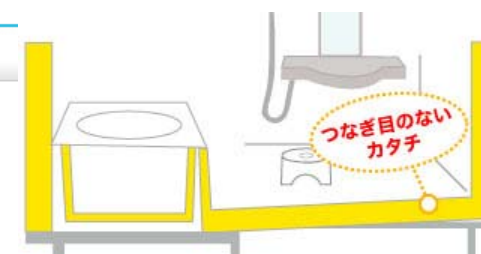
工期が短くて済む！

ユニットバス工事は組立て作業が主なので、在来工法と比べて浴室を使えない期間が短くて済みます。(通常3～5日程度) 今のお家に住みながらの工事も可能です。※お客様の状況によって異なる場合があります。

REASON  
4

漏水のリスク軽減！

床になる防水パンが水槽のようなつなぎ目のない形になっているので、床が経年劣化で破損しにくい造りになっています。『在来工法』ではタイルの目地などの漏水が懸念されますが、ユニットバスなら軽減できます。



REASON  
5

使いやすいデザイン！

洗い場、脱衣所との段差もうんと小さくなります。小さいお子さんからお年を召された方まで安心して入れる、使いやすいデザインが各所に配置され、とっても使いやすくなります。